

<第4190回>

目的地：廃村八丁（京都北山）

担当者：山本勉

実施日：2021年11月6日（土）～7日（日）

形式：テント泊縦走

費用：¥3,460.-

参加者：7名

岩谷多恵子・川口貴史・白神智・南美幸・山内一史・脇門律子・山本勉

行程：

6日（天気：晴）

京都駅BS(7:50)⇒(9:12)京北合同庁舎前BS[道の駅]⇒(10:12)小塩民宿(10:16)→(11:22)奥付谷出合(11:31)→越木峠取付(11:55)→(12:27)越木峠(12:40)→八丁川出合(12:58)→(13:52)トラゴシ峠二つ手前のポコ(14:01)→(14:20)トラゴシ峠(14:25)→廃村八丁(15:04)[16:30夕食 21:00就寝]

7日（天気：晴）[5:00起床・朝食]

廃村八丁(6:45)→(7:45)品谷峠(7:54)→(8:23)品谷山(8:32)→(9:19)佐々里峠への分岐(9:25)→(10:09)佐々里峠(10:16)→P840m(10:45)→(11:00)H790m鞍部付近[昼食](11:20)→(11:43)雷杉(11:57)→(12:31)エイリアンの木(12:46)→(13:05)P911m(13:30)→(13:58)小野村割岳[ティータイム](14:45)→林道出合(15:03)→(15:46)ゲート(15:51)→(16:42)下の町BS(17:39)⇒出町柳駅前BS(19:30)[解散]

感想：

両日とも晴天に恵まれとても気持ちのいい山行になりました。小塩民宿から西谷の沢沿いの道をたわいもないおしゃべりをしながら越木峠の取付に到着。ここから少し本格的な登山になりました。峠を越えて八丁川出合に到着。しばらく雨が降っていなかったせいか、八丁川の水量は少なくて徒渉も簡単でした。八丁川を渡り道なき尾根筋の急登をひたすら登っていきます。30分程度で傾斜は少なだらかになりましたが、はっきりとした踏み跡もなくルートファインディングをしながらトラゴシ峠に到着。ここから見る紅葉はとてもきれいでした。廃村八丁へと下り、八幡宮にお参りしてから土蔵跡前の広場へ。今年も私達だけでの貸し切りで焚き火を囲んでの楽しい一晚を送ることができました。また風もほとんどなく暖かったです。

二日目はスモモ谷を詰めて品谷峠へと向かいます。品谷峠からはなだらかな尾根筋の道を辿って歩いています。ふっかふかに敷き詰められた落ち葉の絨毯の上をかサカサという音を聞きながら歩くのは楽しいものです。佐々里峠を過ぎ、灰野への分岐から京大演習林との境界の尾根に入るといよいよ芦生杉の大木が現れます。雷杉やエイリアンの木など名だたる大木や名もなき大木を眺めながら小野村割岳の山頂に到着。ここでバスの時間までかなり余裕があったので、久しぶりのティータイムを実施。暖かい飲み物で一息入れました。

後は下の町バス停へと下るだけ。20分程で林道に出ましたが、ここからゲートまでの道は自然に戻っていきつつあるようで灌木をかき分けながら歩きました。ゲートからは先の林道は苔が生い茂っていてモフモフした踏み心地、落ち葉の絨毯とはまた違った趣がありました。

また来年も行きたいな(=^=)

特記：

- ・周山タクシー 道の駅～小塩民宿 料金4,330円（2021年11月現在、周山タクシーは1台のみで営業されていますので、利用の際は事前の予約をお勧めします。）
- ・灰野への分岐から小野村割岳までの稜線の北側は京大の芦生演習林で入山には許可が必要ですが、この稜線を歩くのには許可は必要ありません。